



A Spirits of Potential Power 女子サッカー一部報告 A Spirits of Potential Power

~大阪大会2年連続準優勝~

全日関西大会出場を決める

決勝で大阪体育大学に敗れる

女子日本一を決める最も伝統ある大会の大阪予選にあたる第18回大阪女子サッカー選手権大会第34回全日本女子サッカー選手権大会大阪府予選決勝は7月22日大阪体育大学で行われ大阪体育大学が大阪桐蔭高校を3-1で破り2年連続の優勝を果たした。大阪桐蔭高校は前半11分本校卒業生の佐藤に決められ先制を許す苦しい展開。後半で巻き返しを図ろうとするも16分、大商学園出身のストライカー桑原に追加点をあげられた。さらにCKから失点し試合を決められたが、高校総体大阪予選決勝の大商学園戦で負傷し長期離脱していた濱本が得点し一矢を報いた。

3位決定戦では大商学園がヴィトリアをPK戦の末破り関西大会出場を決めた。

◇準々決勝(7月16日、J-GREEN堺)40分ハーフ(カッコは前半のスコア)
大阪桐蔭高校 3-0(3-0) スペランツァF.C.ラガッツァ

【得失点】14分呉屋、31分長谷川、33分中山
ガラツァはなでしこリーグ1部で活躍するスペランツァFC大阪高槻の下部組織チーム。トーナメント戦というプレッシャーのかかる試合であったが、大阪桐蔭は次の戦いのためにも結果はもちろん、内容にこだわって戦おうと強い気持ちでキックオフを迎えた。しかし開始からガラツァの勢いにのまれ、なかなか自分たちの流れにならなかった。前半5分から10分くらいで落ち着きを取り戻し、14分に今大会10番を背負った呉屋が先制点をあげ、チームとして余裕が生まれた。そこから追加点が入り点差を広げた。3対0で勝利したものの、試合内容には課題が残った。

◇準決勝(7月21日、大阪体育大学)40分ハーフ
大阪桐蔭高校 2-1(2-0)ヴィトリア

【得失点】16分、26分呉屋、72分失点

ヴィトリアは個人技術に優れ、個性ある好選手が揃った強豪チーム。大阪桐蔭は前半リトリートで守りを固め、無失点で抑えながら後半相手の運動量が落ちたところで攻めにかかるという作戦で臨んだ。予想外にも前半早い時間帯で呉屋が先制点、さらに右サイドを突破した呉屋が追加点をあげ2対0でハーフタイムを迎えた。後半は前半に引き続き守備ラインを下げた。しかしヴィトリアの反撃にあい簡単に勝たせてくれなかった。後半32分に1点を返さ

れたが、大阪桐蔭は追加点を許さず2対1で強豪ヴィトリアを下した。この勝利により上位3チーム以上が確定し、関西大会出場が決定した。

◇決勝(7月22日、大阪体育大学)40分ハーフ
大阪桐蔭高校 1-3(0-1)大阪体育大学

【得失点】11分失点(佐藤)、56分失点(桑原)、62分失点、78分濱本

決勝の相手は去年と同じく大阪体育大学。大阪体育大学は桐蔭の卒業生が数多く在学しており、去年は先制点を奪ったものの3点を奪われ、悔しい負けを喫した相手である。大阪桐蔭はタイトルを狙って全力で戦ったが前半立ち上がりはピンチが多い時間帯が続いた。なんとか持ちこたえたが、本校卒業生佐藤のシュートでリードされハーフタイムを迎えた。後半健闘するも得点が奪えず2失点し0-3となった。大阪桐蔭は、メンバー交代などで反撃して1点を奪ったが、それ以上差は縮まらず敗れた。

獨協大学に逆転勝ち

◇2012 関西Liga Student第5節(6月30日、姫路獨協大学)40分ハーフ

大阪桐蔭高校 2-1(0-1)姫路獨協大学

【得失点】29分失点、74分井口、79分呉屋

関西Liga第5節が行われ姫路獨協大学に逆転勝ちを収め2勝3敗とした。大阪桐蔭にとってこの試合は、大商学園に敗れてから勝利に見放され悪い流れを断ち切り、大学生との大会も多くなる全日の大会に向けて良いイメージと自信をつける大事な試合となった。前半は流れを掴み切れず、失点をしてし

まったが、後半は前半の修正すべき点を改善し、フリーキックから井口、追加点を呉屋が決め、見事逆転勝利をおさめた。

なでしこ1部スペランツァと試合

6月18日、生駒第9グラウンドでスペランツァ FC 大阪高槻と練習試合が行われた。0-5で負けはしたものの局面で踏ん張る精神力や守備力がアップした。

なでしこリーガーのレベルの高いプレーを間近で見学したことは多い。本校卒業生の松井選手は怪我から復帰し元気な姿を見せてくれた。

ユニクロイベント

6月24日京セラドームで行われたユニクロサッカーキッズイベントに手伝いで参加した。6歳以下の子供約1500人集まり、元日本代表の藤田俊哉さんが特別ゲストとして登場して会場を沸かせた。子供を教えるという普段と違う形でサッカーに関わりよい勉強になった。

大阪選抜が上海遠征

7月6日から11日まで上海で行われた日中韓国際大会に大阪桐蔭から泊、犬飼、藤井、八雲、呉屋の5人が参加した。3位で終えたが大阪の代表として精一杯戦った。5人にはこれで得た経験を是非チームに伝え、今後チームの成長に大きく貢献してほしい。

石川ユース大会に参加

7月26日から29日まで石川県七尾市で行われた第1回石川ユース女子サッカーフェスティバルに参加した。石川星陵高校の河崎先生が発案し北信越地域女子サッカーの普及と発展を目指して開かれた。本庄第1(埼玉)、十文字(東京)など強豪チームが集まった。決勝戦まで進出した大阪桐蔭だったが岡山作陽に敗れ準優勝となった。素晴らしい天然芝などよい環境で試合ができ充実した大会となった。